

製品名: HSP90AA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81123**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	90kDa

抗原情報

遺伝子名	HSP90AA1
別名	HSPN; LAP2; HSP86; HSPC1; HSPCA; Hsp89; Hsp90; HSP89A; HSP90A; HSP90N; HSPCAL1; HSPCAL4
遺伝子 ID	3320.0
SwissProt ID	P07900
免疫原	大腸菌で発現したヒト HSP90AA1 の精製された組み換え断片。

背景

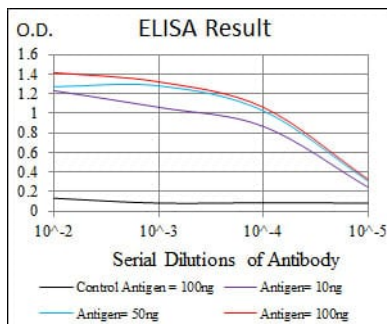
HSP90 タンパク質は高度に保存された分子シャペロンであり、シグナル伝達、タンパク質フォールディング、タンパク質分解、そし

で形態進化において重要な役割を果たします。HSP90 タンパク質は通常、他のコシャペロンと共存し、新規合成タンパク質のフォールディングや、ストレス後の変性タンパク質の安定化およびリフォールディングにおいて重要な役割を果たします。細胞質に存在する主要な HSP90 タンパク質には、誘導型 HSP90AA1 と恒常型 HSP90AB1 (MIM 140572) の 2 種類があります。その他の HSP90 タンパク質は、小胞体 (HSP90B1; MIM 191175) およびミトコンドリア (TRAP1; MIM 606219) にも存在します (Chen et al., 2005 [PubMed 16269234])。

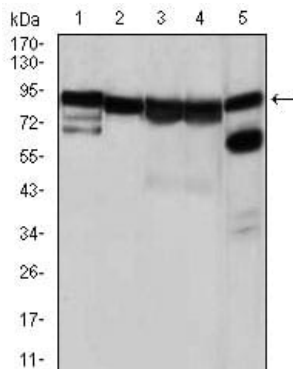
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

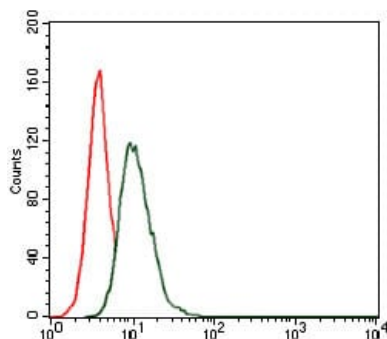
画像データ



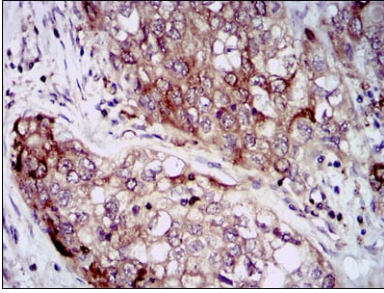
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



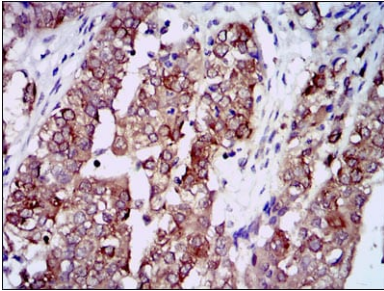
NIH3T3 (1)、HeLa (2)、HCT116 (3)、HL-60 (4)、COS7 (5) 細胞溶解物に対する HSP90AA1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



HSP90AA1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



HSP90AA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



HSP90AA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。